

6月度月例会句会 会報・HP掲載句

六月詠草

兼題：沢瀉、暑気払い、当季雑詠

(投句順)

沢瀉の花の白さや朝の尾瀬	石原 克己
さざ波に沢瀉遊ぶ里の池	森 邦彦
おもだかと岸辺の小魚戯れる	川田 勝美
パソコンの画面に乾杯暑気払ひ	城戸崎雅崇
暑気払い八十路のパワー内に秘め	佐藤 政百
五月雨や聖火リレーも話題なく	大仲 正敏
流鏝馬や女人の射手の武者震ひ	安井 正浩
梅雨晴れや送電線のかなたまで	中山 知祐
監査役降りて寂しや夏八十路	眞田 宗興
	以上